



発行所
建設新聞社

〒849-0301
小城市牛津町乙柳
1145-7

☎ (0952) 66 - 5750(代)
☎ (0120) 63 - 5750
Fax (0952) 66 - 5751

振替口座 01770-8-89435
購読料 月額 4,725円(税込)

佐賀県内建設業
業界専門紙

ミラクルボード ソイルストップ 工法見学会開く

法面安定、緑化に高い効果

ミラクルソイル協会

ミラクルソイル協会(原裕理事長)は3日、法面緑化工法「ミラクルボードソイルストップ工法」の説明会及び現場見学会を開いた。国土交通省や県、唐津市などの官公庁職員、建設コンサルタント業者ら約70人が参加し、伊万里市内の施工現場などを見学した。

現場見学会に先立ち、唐津市北波多の日本建設技術本社でミラクルソイル工法に関する説明会が行われた。

工学博士の肩書きを持つ原理事長自らが説明し、「ミラクルソイルはガラス廃材を原料に開発した新素材。軽量かつ強固な上に吸水・非吸水の調節もできる」などとミラクルソイルの特性を紹介。ガラス廃材の有効利用が、最終処分場の延命化や循環型社会の形成にもつながることを挙げ、「緑化や水質浄化、軽量盛土など多くの新技術・新工法を確立し、環境保全に貢献するミラクルソイル工法を身近に感じていた

だきたい」と話した。

ミラクルソイル工法の一つであるミラクルボードソイルストップ(MBSS)工法は、吸水・保水性の高いミラクルソイルを埋設した板状のセメントボードを法面に設置し緑化するもので、主に岩盤斜面に使用する。MBSS工法では、千鳥状に設置したミラクルボードが厚層基盤材のすべりを抑止するとともに安定性を高め、さらに保水性の高いミラクルソイルにより植物の活着と生育を助長できる。パーライトと呼ばれる保水材などを使った従来工法との比較では、MBSS工法の方が

植物の生育が旺盛で、県のトライアル発注でも高い植被率と法面安定の効果が認められ、「優」の評価を受けている。

説明会のあと、参加者はミラクルソイルの製造工場を見学し、伊万里市大川町川西の施工現場に移動。現場は県伊万里土木事務所が発注した県道伊万里畑川内厳木線地方道路交付金工事の法面吹付けで、施工を担当している日本建設技術の佐々木順一課長補佐が説明を行った。参加者は、砂岩が露出した



法面での作業を見ながら、施工単価や基盤材吹付けの厚さなどを質問し、MBSS工法に対する理解を深めていた。